

2022ジャパンフレンドシップインディアカリーグマッチ

大会運営について

(1) 競技の進め方

- 1 4～5チームを1グループとするポイント制の 5グループ 対抗戦とする。
- 2 一般社団法人日本インディアカ協会の定めたルールによるが、一部大会ルールを適用する。
- 3 試合は4チームのコートは18点先取、5チームのコートは21点先取で各試合必ず3セットを行う。
なお、ポイントは、各チーム1セット取得につき「1ポイント」付与する。
- 4 主審・副審・線審・得点掲示は対戦表により各チームが担当する。
- 5 競技進行は、新型コロナウイルス感染防止対策として以下の通りを行う。
 - ①チームは、観覧席で待機し、コート責任者の許可なくコートに入らないこと。(ジャンケン前の練習は禁止)
 - ②許可後、審判チームは両チームのキャプテンを呼び、ジャンケンを行いサービス、レシーブ、コート決める。
 - ③試合前挨拶後、公式練習(1分)を決められたコート半分を使用してチーム単位で行う。
ただし、公式練習は各チーム第1試合のみとする。
 - ④試合は各チームの決まったコートでプレーする。
 - ⑤審判は必ずマスクを着用し、電子ホイッスルを使用して行うこととする。
ただし、試合中コート内の選手に限り、必ずしもマスクを着用しなくとも良いとする。
 - ⑥電子ホイッスル及びキャプテンマークは各チームが準備する。
 - ⑦試合終了後、使用したコートをチーム単位で清掃すること。
- 7 表彰は、優勝グループ、準優勝グループ及び敢闘賞(全勝チーム)とする。
なお、ジュニア部門については別に表彰する。
- 8 選手、監督及びマネージャーは受付で配布されたユニフォームを着用すること。

(2) その他

- 1 チームで生じたゴミは、必ずチームで責任をもってお持ち帰りください。
- 2 大会中の負傷などについては、応急処置のみ行います。
また、各自でストレッチ、熱中症対策など十分に行ってください。
- 3 貴重品の管理は各チームでお願いします。
- 4 喫煙場所以外での喫煙は絶対にしないでください。
- 5 マナーとフェアプレーの精神を忘れずにプレーしてください。